甲府市立東中学校　8月号

夢きよく 道はるか

R4.8.30　文責　鈴木　仁

前に進むために

夏休みが終わりました。分散登校ではなく、みんなでそろって２学期をむかえられたことをうれしく思います。この夏休みの間に、感染症の状況は厳しいものになっています。変異株の広がりにより、感染のスピードは早くなり、今までと同様な感染症対策を行っていくのですが、より一層気を引き締めることが必要となります。喚気、マスク、消毒、密にならないこと、自分はもちろんご家族の体調が悪い場合にも無理をしないこと等を確実に行うことが大切です。また、だれにも感染する可能性があることも理解して、本校の良い点である「想う」ことを意識した人との関わりをしてほしいと思います。

そんな中、この夏休みも生徒たちの多くの頑張っている姿を見ることができました。吹奏楽コンクール、県総体での活躍、関東大会、全国大会に進んだ部活動も多くありました。相手と戦うだけでなく、常に目に見えない感染症と戦い、それでも目標に向かって、仲間、先生方、保護者の皆さんと手を取り合い、最後の最後まであきらめず精一杯取り組む姿は輝いていました。体調がすぐれず試合に出られない生徒から、「頑張って勝ち進んでください。」といった言葉をもらうと、涙があふれそうになりました。これまでみんなで取り組んできたからこその「想い」がそこにはありました。２学期以降も、生徒たちの頑張る姿を見続けていたいと思いました。しかし、今後の活動を行おうとした時、厳しい状況が考えられるのも、今の現実です。

今年の夏休みはこの２年間とは違うことがありました。それは３年生が毎日生徒日直をしてくれたこと、そして保護者の皆さんと先生方で、東輝祭等を考えてグランドの水はけがよくなるようにと、奉仕作業である側溝清掃を行ったことでした。私自身、大好きな東中に校長として戻ってきて３年目になります。この２年と５ヶ月は、３年生の入学式が５月に行われたように、ずっとコロナ禍の生活でした。本当だったらもっとやりたいことや、やれることがあったのも事実だと思います。でも、この２年と５ヶ月は、今まで考えもしなかった工夫や努力をしてきて、みんなで困難をのりこえた貴重な時間でした。この時間は私にとっての宝物です。

もうだめだとあきらめるのではなく、少しずつでも確実に前に進んでいく。たとえ小さな一歩でも、その一歩ずつの積み重ねが未来を創っていく。今こそ、互いの立場を理解し結びつくのです。この２学期も生徒たちにとって、かけがえのない時間となることを願います。まずは東輝祭、必ず成功させましょう。

～ふり返ってみよう ～　１学期終業式　生徒代表の発表　（抜粋）

１学期の大きな行事である林間学校。僕たちにとって、絆を深めることのできた素晴らしい林間学校になりました。日常生活では、先言後礼や２分前着席、授業評価オール５など、伝統を受け継ぎ、日々高い意識で生活することができました。改善しなければいけなのは、忘れ物が多いこと、休み時間と授業の切り替えができていないことがあげられます。２学期にはクラスの仲間と協力して頑張っていきたいです。　　１年１組　堀　真也

大きく変わったことは後輩ができたことです。総体では優勝することができましたが、それは後輩に諦めない姿を見せたいと思う気持ちがあったからだと思います。気づかないうちに先輩の存在に刺激を受けていたのだと思います。１学期の終わりには、SNS に関わる学年総会を行いました。活動を通して、「自分の意見を言う」こと、「自ら動き出す」ことの大切さに気づくことができました。今年は先輩として迎える東輝祭。ブロック活動も増え、新しい活動へチャレンジできるので、今から楽しみです。　　２年１組　深沢亜美

私たちは修学旅行で、時間を意識できたり、感染症対策の徹底ができたり、また黙食をやりきる等の課題は再度学年で取組を行い、学年として成長することができました。2 学期は最後の東輝祭があります。今まで先輩方から受け継いだ伝統を胸に、新しい東中を創っていきたいと思います。東中生として、先輩としての自覚を持ち、常に自分たちの行動を 1,2 年生が見ていることを忘れず、責任ある行動ができるよう頑張ります。後輩に良い形で東中を伝えられるように、2 学期も駆け抜けたいです。　　３年１組　佐々木優羽

夏季休業中に

7 月 23 日(土)の県吹奏楽コンクール、24 日(日)の県総体のスタートから、本校生徒の活躍する姿を観ようと、できるだけ多くの会場を回りました。先生方と共に精一杯取り組む生徒の姿に、力をもらったような気がしました。

また、8 月 18 日(木)に学校運営協議会設置推進委員会を行いました。これは来年度、甲府市でスタートする地域とともにある学校、コミュニティ・スクール実施を目指した取組です。コミュニティ・スクールには，学校運営協議会が設置され，学校経営の承認や、地域とともに何ができるか検討していきます。学校の教育向上のためにできること、学校、地域、それぞれの課題を解決するためにできることはないか、委員の皆さんから積極的に意見を出していただきました。また、持続可能な活動とするために、現行の行事等を上手に利用していくことも確認されました。学校での活動が、様々な人を結び、笑顔が広がればと思います。